



株主のみなさまへ

第43期 中間報告書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

株式会社 王将フードサービス

証券コード：9936

強固なガバナンス体制のもとで、 「攻めの経営」を本格化させています。

株主のみなさまにおかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第43期第2四半期(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)の決算が確定いたしましたので、ご報告申し上げます。

今後とも企業価値の向上に努めてまいりますので、株主のみなさまの変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成28年12月

代表取締役社長

渡邊 直人



Q 当第2四半期の市場環境と 貴社の状況について教えてください。

A 国内の外食産業は、人口減少や過当競争により厳しい状況が続いています。また、天候不順や景気の足踏み傾向など、予断を許さない状況にあります。

そのような中、当社はコンプライアンス経営の徹底を図り、加えて、労務環境適正化のために店舗の営業時間の見直しを行ってきました。営業時間は短縮したものの、全店で顧客満足向上にむけた取り組みを強化した結果、前年同期並みの売上を確保することができました。当社が数多くの「餃子の王将」ファンに支えられていることに、改めて感謝を申しあげる次第です。

当社では、コーポレート・ガバナンスの評価・検証のための第

三者委員会による提言を3月に受領し、その内容を真摯に受け止め、取り組むべき課題を着実に実行してきました。その結果、一連の提言に対する改善・解消に向けた取り組みが終了したことから、8月に取り組みの経過報告を終了させていただきました。もちろん、定期的に取り組むべき課題については、今後も引き続き誠実に実施してまいります。

Q 経営課題と上半期の取り組みを 教えてください。

A 当社はコンプライアンス経営の重視に加えて、時代の先を見据えた成長を志向し、「攻めの経営」を大きな経営課題と掲げています。現在、新規出店をはじめ、新メニューの投入、販売チャネルの拡大、インターネットに関連したマーケティ

ング施策、さらには海外進出などを同時並行で進めています。

まず新規出店については、上半期で7店舗を達成しました。なかでも新業態の「GYOZA OHSHO」は、1号店に続き、8月に兵庫県芦屋市に2号店、10月にはさいたま市大宮区に3号店を出店しました。また、8月にオープンした「餃子の王将」八王子駅北口店では、既存店とほぼ同じ提供メニューながら「GYOZA OHSHO」を意識した店舗デザインとし、新規顧客層の開拓に努めています。おかげさまで、いずれも女性のお客から高い評価をいただき、客単価が既存店よりもアップするといった成果をもたらしています。

新メニューについては、新たに開発した「にんにくゼロ餃子」が好評で、全国の主要店舗を中心に販売を拡大中です。また、「GYOZA OHSHO」においては、女性のお客様に喜ばれるオリジナルメニューの開発にも努めています。

販売チャネルの拡大では、2月に竣工した東松山工場が本格稼働したのにあわせ、一部の大手スーパーにて、9月より販売を開始した袋入りラーメン「餃子の王将 生麺」は予想の2倍となる好調な売れ行きとなるなど、確かな手応えを得ています。また、11月からはYahoo!ショッピングサイト上にECサイトを開設し、インターネット上での販売も開始するなど、さまざまなチャネルを通じて販売増を図っていきます。

インターネットに関連したマーケティング施策では、大手レシピ検索サイト「クックパッド」でレシピコンテストを実施し、グランプリを獲得したメニューを期間限定で店頭販売しました。

海外進出については、9月の取締役会で台湾に子会社を設立することを決議しました。今後、現地で早期に出店する計画です。海外に向けて最初の一步をしっかりと踏みだし、当社の看板商品である「餃子」を日本食として世界に発信するとともに、現地の食ニーズに即したローカライズ・メニューなども開発しながら、着実なグローバル展開を目指します。

「攻めの経営」を推し進める 組織体制について教えてください。

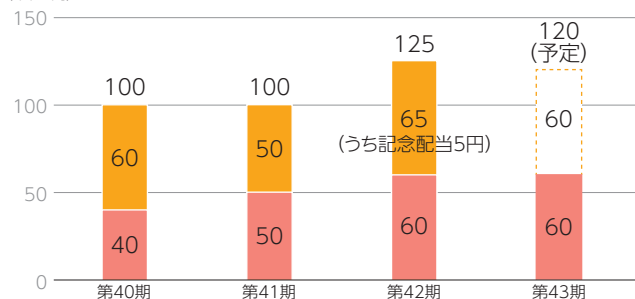
A 以上のような「攻めの経営」を強力に推し進めるため、当社は組織体制の見直しなどがバナンス体制の充実を図っています。新たに事業戦略本部を設置したほか、弁護士などの専門家を取締役として招聘しました。各種の取り組みを綿密に検討し、工程表を組むことで的確に展開していく考えです。また、男女を問わず若手社員を積極的に活用するとともに、外部の専門家との連携を通じて、精度の高い取り組みを行っています。こうした組織基盤の強化によって、実行力とスピード感のある「攻め」を実現してまいります。

また、当社はガバナンス体制を一新し、社会に貢献できる企業を目指しています。そして、株主のみならず、これまで以上に還元できるよう、企業価値の向上に努めてまいります。

最後になりますが、当社は2017年12月に創業50年を迎えます。新たな組織体制のもとで、夢や希望を発信できる企業へと進化していく所存です。つきましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

1株当たり配当金

(単位:円)



売上高は前年同期並みの一方、減 ガバナンス体制の充実を図り、「攻

第2四半期の ポイント

- ① 顧客満足向上にむけた取り組みにより、営業時間短縮でも利益を確保。
- ② 高評価を得た新業態「GYOZA OHSHO」により、新規顧客層を開拓。
- ③ 新商品「にんにくゼロ餃子」が好評。多様化するお客様ニーズに対応。

売上高

37,548 百万円
(前年同期比1.0%減)

経常利益

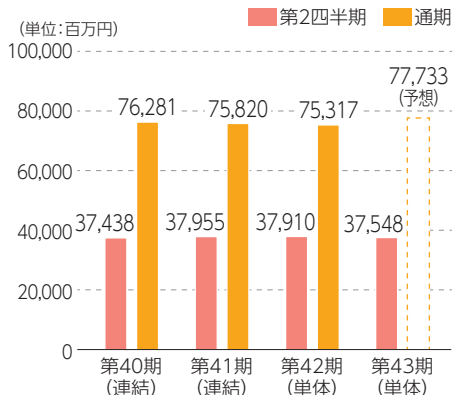
2,850 百万円
(前年同期比16.8%減)

四半期純利益

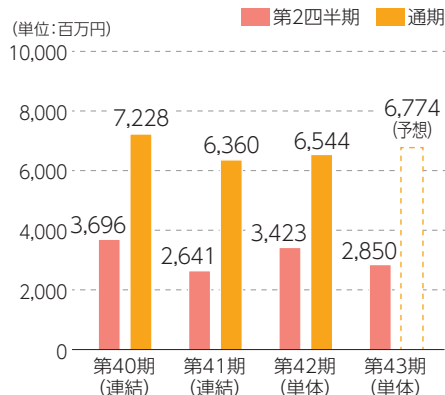
1,809 百万円
(前年同期比15.6%減)

主要経営指標等の推移

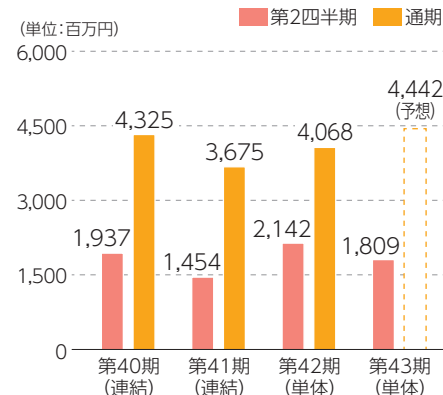
売上高



経常利益



四半期(当期)純利益



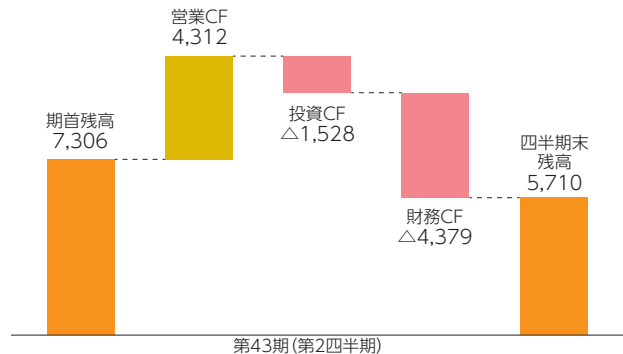
価償却費や人件費増が響き減益に めの経営」を推進

資産の状況

(単位:百万円)

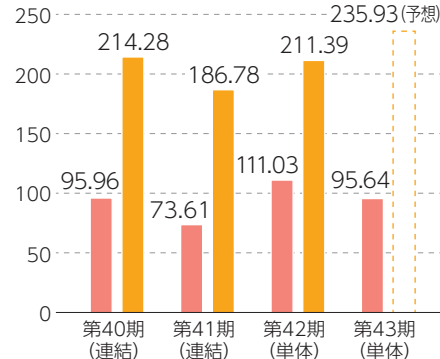
	第42期末 (単体)	第43期第2四半期末 (単体)
流動資産	9,327	7,617
固定資産	52,686	50,822
流動負債	13,829	12,855
固定負債	4,248	3,522
純資産	43,936	42,061
総資産	62,014	58,439

キャッシュ・フローの状況



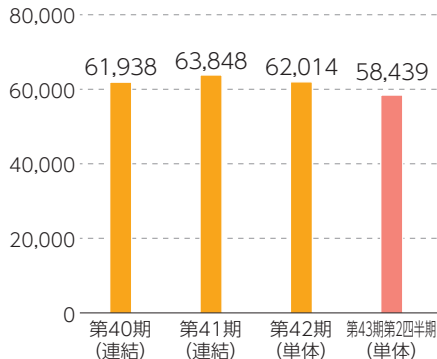
1株当たり四半期(当期)純利益

(単位:円)



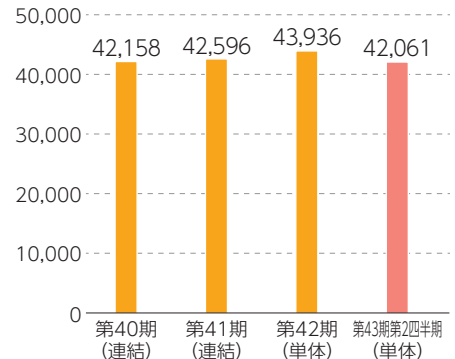
総資産

(単位:百万円)



純資産

(単位:百万円)



好評の「GYOZA OHSHO」 2号店、3号店をオープン



阪神芦屋店 (外観)

本年3月に第1号として京都市内にオープンした「GYOZA OHSHO 烏丸御池店」。“女性が入りやすい店づくり”が好評で、開店以来、多数のお客様にご利用いただいています。

第1号店の成功を受け、8月には兵庫県の阪神芦屋駅前に2号店をオープンしました。芦屋ならではの洗練された街並みにふさわしく、木目調の店舗デザインとしたほか、大きな窓を設けて街路樹の景色が映える店づくりを行いました。また、定番の餃子はもちろん、阪神芦屋店独自のメニューも取りそろえました。



阪神芦屋店 (内観)

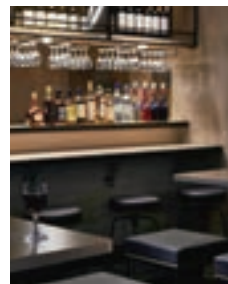


大宮駅西口店 (外観)

10月には埼玉県のJR大宮駅前に3号店をオープンし、関東初出店を果たしました。当店は女性のお客様はもちろんのこと、仕事帰りの男性のお客様も食事やお酒を楽しんでいただける「バル[※]」スタイルとなっています。

今後もお客様のご要望を踏まえた店舗展開を図ってまいります。

※バル…南欧で普及している軽食酒場。気軽に飲食ができ、地域の交流の場として活用されています。



大宮駅西口店 (バーカウンター)

阪神
芦屋店海老チリと
クリームチーズの
春巻き

オリジナルメニュー

牛肉の
ガーリックライス大宮駅
西口店

「餃子の王将 生麺」 小売店・インターネットで販売開始



ご家庭で店舗の味を
お手軽に

従来、店舗のみで販売していた袋入りラーメン「餃子の王将 生麺」のテストマーケティングを9月より、関西の一部大手スーパーマーケットにて開始しました。麺は店頭販売と同様、北海道産小麦粉を100%使用。麺の表面はしっとりとしながらも食べるとつるつる。コシがあるのにもっちりとした食感。スープは天然素材にこだわった特製ブレンドで醤油味と塩味の2種類をご用意。安心、安全で高品質な商品をご家庭でもお手軽に味わっていただけます。

今後は、取扱い小売店の拡大や商品ラインナップの充実なども検討していく計画です。



インターネットで
販路拡大

11月からは、インターネットでの販売も開始しました。Yahoo!ショッピングサイト上にECサイトを開設し、“「餃子の王将」で人気の隠れた味シリーズ”として「餃子の王将 生麺」を販売しています。

醤油味、塩味、味噌味、とんこつ味の4種類をラインナップし、1セット5P入りの組み合わせでご利用いただけます。

インターネットでの販売開始により、店舗にご来店できない方にも当社製品をご提供することができるようになったほか、ブランド認知拡大にもつながると期待しています。



「にんにくゼロ餃子」が ヒット商品に

当社では、「餃子を食べたいけれど、食後のにおいが気になる」というお客様のご意見に基づき、「にんにくゼロ餃子」の商品開発を行いました。5月より関西の一部の店舗で販売を開始し好評をいただいたことから、関東でも展開に踏み切り、9月時点で全国378店舗にて販売を行っています。今後も販売店舗の拡大を図ってまいります。



クックパッドでレシピコンテストを実施 グランプリ商品を期間限定で販売

当社は6月から7月にかけて、大手レシピ検索サイトクックパッドとのタイアップ企画により、生餃子を使ったレシピコンテストを実施しました。おかげさまで841品もの応募をいただきました。

厳正な審査の結果、グランプリレシピ「餃子フライボール〜チーズ入り〜」を、7月から8月の期間限定で全店にて販売させていただきました。今後もお客様参加型の企画を通じて、新たなレシピの開発に努めてまいります。



熊本地震への
義援金を寄付
できます！

2017年度版「ぎょうざ倶楽部」 会員証の交換を開始

2017年度版は、通常バージョンの会員証に加え、シリーズ放送開始50周年を迎えたウルトラマンとのコラボカードを用意しました。また、熊本地震災害への支援としてご当地キャラ「くまモン」とコラボし、売上の1%を義援金として熊本県に寄付するプレミアム会員証も新たに用意しました。

2017年版



(C) 2010 kumamoto pref.
kumamon # K23912



(C) 円谷プロ

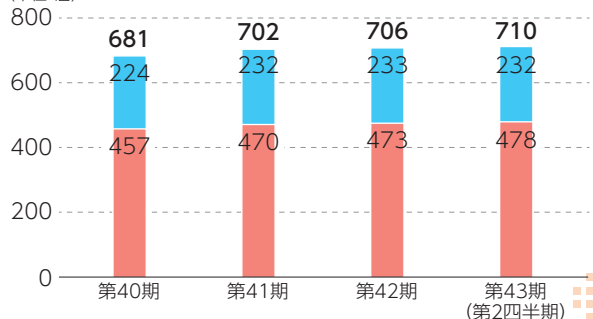
平成28年
9月30日現在の
店舗数

全国
710店舗

(直営478店 / FC232店)

店舗数の推移

(単位:店)



■ 直営新店

□ 直営リニューアル店

■ FC新店

□ FCリニューアル店

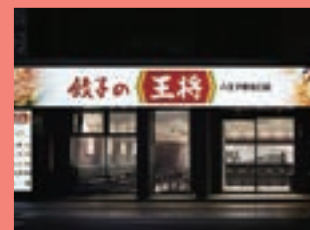
(平成28年4月～平成28年9月)



セブンパークアリオ柏店
(千葉県柏市)



黒川店
(名古屋市北区)



八王子駅北口店
(東京都八王子市)

会社概要

商号	株式会社王将フードサービス
(英文名)	OHSO FOOD SERVICE CORP.
創業年月日	昭和42年12月24日
設立年月日	昭和49年7月3日
主な事業内容	中華料理等飲食店の経営及び食料品の製造販売
資本金	8,166,383,816円
従業員数	2,172名

役員

代表取締役社長	渡邊	直人
常務取締役	是枝	秀紀
常務取締役	木曾	裕
常務取締役	掃部	昌之
常務取締役	池田	直子
取締役	土肥原	啓二
取締役	杉田	元樹
取締役(社外)	渡邊	雅之
取締役(社外)	稲田	旭彦
取締役(社外)	関島	力
常勤監査役(社外)	高橋	正哲
監査役(社外)	中谷	健良
監査役(社外)	原	哲也

主な事業所

本社	京都市山科区西野山射庭ノ上町294番地の1
事務所	東京事務所 東京都千代田区神田須田町2丁目11番地 協友ビル3階
地区本部	九州地区本部 福岡市東区松島3丁目7番13号
工場	久御山工場 京都府久世郡久御山町田井東荒見1番地1
	九州工場 福岡市東区松島3丁目7番13号
	札幌工場 札幌市手稲区新発寒6条1丁目1番46号
	東松山工場 埼玉県東松山市大字新郷404番地
店舗	直営店:478店舗 FC店:232店舗



本社



東松山工場

株式の状況

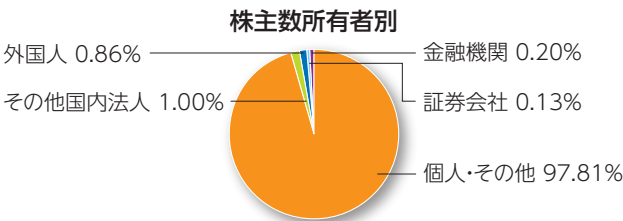
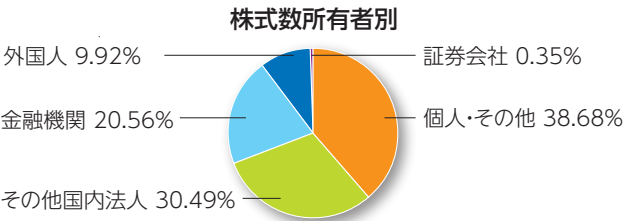
発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	23,286,230株
株主数	18,584名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
アサヒビール株式会社	2,053	11.0
ジャパンフードビジネス株式会社	1,400	7.5
アリアケジャパン株式会社	1,100	5.9
加藤梅子	611	3.3
加藤ひろみ	602	3.2
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	534	2.9
公益財団法人 加藤朝雄国際奨学財団	528	2.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	524	2.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	361	1.9
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR：FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	350	1.9

(注)1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式4,563,459株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状況 (自己株式を控除して計算しております。)



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
単元株式数	100株
配当金受領株主 確定日	3月31日および中間配当金の支払いを行うときは 9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	TEL. 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告掲載方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.ohsho.co.jp

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社等にも口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

「配当金計算書」について
配当金支払いの際、送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましては、配当金支払いの都度、「配当金計算書」を同封させていただいております。
*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主優待制度

当社では、株主のみなさまの日頃のご厚情に報いるため、当社全店舗でご利用いただけるお食事券及び中間配当金の支払いを行うときは「ぎょうざ倶楽部カード」を進呈する優待制度を設けております。



株主優待制度の内容

対 象 株 主 様	年2回、3月31日及び9月30日現在の株主名簿に記録された100株以上ご所有の株主様。
優 待 内 容	当社全店舗でご利用いただける「株主様ご優待お食事券」を次により進呈。 なお、同お食事券は当社商品の生ラーメンパックとの交換も可能。
100株以上200株未満	1,000円(500円×2枚)相当のご優待お食事券
200株以上500株未満	1,500円(500円×3枚)相当のご優待お食事券
500株以上1,000株未満	3,000円(500円×6枚)相当のご優待お食事券
1,000株以上	6,000円(500円×12枚)相当のご優待お食事券
有 効 期 限	平成29年6月30日